

ERP ソリューションを評価する際に
検討すべき重要項目

財務リーダーのための チェックリスト

財務部門の役割は、もはや従来とは大きく異なっています。従来の職務を果たしているのは確かですが、ビジネスの変化に伴い、役割や責任も変化しています。

49%

現在ポラティリティ管理を担当している財務プロフェッショナル。

44%

職務にサイバーセキュリティが含まれている。

45%

サステナビリティと ESG を管理している。

49%

技術戦略とロードマップ策定を担当している。

これは良い傾向であり、良い機会です。どの役割も自社の成長と進化を支えています。ただし、最新のクラウドテクノロジースタックが備わっていないければ、将来の財務を陳腐化したツールで担わざるを得なくなります。実際、財務リーダーのほぼ 3 分の 2 が、現在の ERP や財務システムの状態を以下のように捉えています*。

- 成長に応じた拡張ができない
- クラウドに対応していない
- ベンダーの保守サポートが終了している
- レポート用のデータを集計できない

つまり、本来は時間を節約するためのテクノロジーツールが役立っていないのです。決算、債務/債権/見越繰延管理、収益会計、照合などの業務に忙殺され、新しい職務に力を注げないのが現状でしょう。

*出典：CFO Insights「Adapting the Role of Finance to Unlock Business Value (財務の役割を適応させてビジネス価値を引き出す)」

検討すべきクラウド ERP ソリューションで 実現できること

- 1 業務のシンプル化
- 2 成長の加速
- 3 成功の確保

1 業務のシンプル化

財務部門がよりスマートに、迅速かつ緻密に業務を行い、戦略的な業務に集中する時間を増やせる ERP システムを選択しましょう。

その ERP ソリューションは、信頼できる 唯一の財務情報源となり得ますか？

以下が実現できるか確認しましょう。

- データサイロを解消し、複数ソースのデータを照合する必要性を排除。
- 全社で同じ財務データにアクセスし、一貫性のあるレポート作成と迅速な監査の実現。

財務に関するインサイトをリアルタイムに 把握できますか？

選択するソリューションで実現できるか確認しましょう。

- ソフトクローズと継続的な会計のサポート。
- 決算前の財務および経営報告へのアクセス。
- 記録から報告までのプロセスの自動化による、迅速かつ簡単な期末処理。

キャッシュフローを効果的に管理できますか？

以下が実現できるか確認しましょう。

- キャッシュポジションをタイムリーに把握し、キャッシュマネジメントを最適化。
- キャッシュ予測精度の向上。
- 請求書照合の自動化による請求書処理の迅速化。

2 成長の加速

財務がビジネスの成長を支援できるよう、ベストプラクティスの活用と新市場への円滑な参入を実現できる ERP ソリューションを導入しましょう。

その ERP システムでベストプラクティスを 活用できますか？

確認しておきたいことは以下の通りです。

- 標準的な財務プロセスを簡単に取り入れ、プロセスを迅速化するベストプラクティスのテンプレートを利用できる。
- 業種に固有の要件を満たせる。
- 自社に固有のプロセスをサポートできる。

その ERP で新しい市場に参入できますか？

以下のことができるか確認しましょう。

- 地域の会計基準やビジネスプラクティスにすぐに適応できる。
- 他通貨および多言語に簡単に対応できる。

その ERP で複数の事業体を管理できますか？

必要な能力は以下の通りです。

- 新規買収や事業売却をすばやく財務システムに追加できる。
- 決算や連結など、複数の事業体の会計処理を簡単に行える。

3 成功の確保

財務部門による経営の舵取り、プロセスの拡張、ビジネスの進化に伴う新たな要件への対応を実現できる ERP ソリューションを選択しましょう。

その ERP ソリューションで、より効果的な財務計画と 分析を行えますか？

備えているべき機能は以下の通りです。

- インタラクティブなダッシュボードとレポートによるインサイトの即時取得。
- シミュレーション、what-if シナリオ、予測アナリティクスを活用した分析。
- 財務計画および財務インサイトを全社で共有。

その ERP ソリューションで、複雑化するプロセスを 拡張できますか？

備えているべき機能は以下の通りです。

- 複数種の報告基準、連結、予測会計など、複雑な財務プロセスが求められる組織的な変更への対応。

その ERP ソリューションで、将来のニーズを 満たせますか？

選択するソリューションで実現できるか確認しましょう。

- 高度な機能を簡単かつ迅速に追加。
- 広範なエキスパートネットワークの活用。
- 最新のテクノロジーとベストプラクティスイノベーションの活用。

成長を支える ERP ソリューションを 選択しましょう

お客様のビジネスに適したソリューションをお探しであれば、ぜひ SAP パートナーまでお問い合わせください。